

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成27年4月2日(2015.4.2)

【公表番号】特表2012-509344(P2012-509344A)

【公表日】平成24年4月19日(2012.4.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-016

【出願番号】特願2011-537608(P2011-537608)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/04	(2006.01)
A 6 1 K	47/22	(2006.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/26	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 K	9/08	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/395	M
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	39/395	A
A 6 1 K	39/395	E
A 6 1 K	39/395	T
A 6 1 K	39/395	C
A 6 1 K	39/395	L
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	37/04	
A 6 1 K	47/22	
A 6 1 K	47/12	
A 6 1 K	47/26	
A 6 1 K	47/34	
A 6 1 K	9/08	
C 0 7 K	16/28	Z N A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年2月6日(2015.2.6)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 5 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

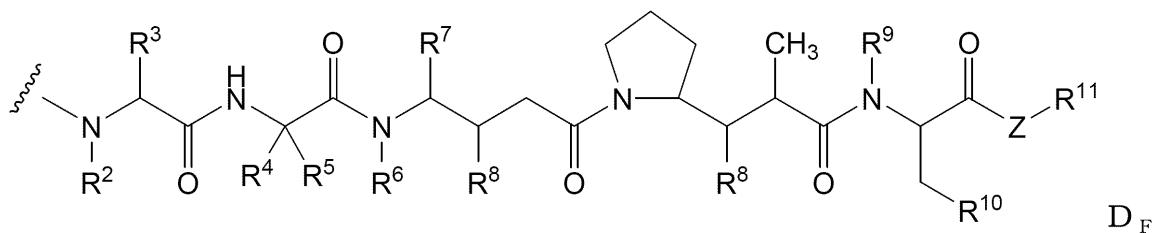
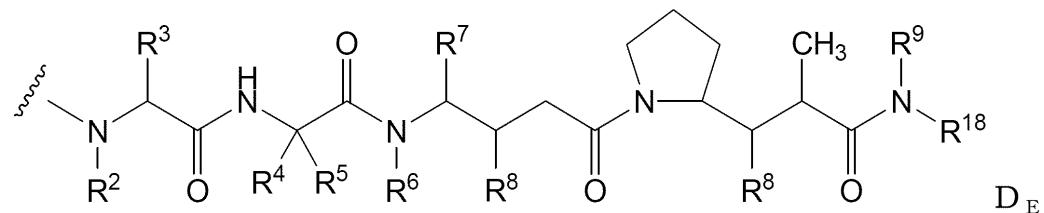
【0 1 5 2】

さらなる実施形態においては、式 A b - (L - D) p を有する免疫抱合体を提供し、式中：

(a) A b は抗体であり、

(b) L はリンカーであり；

(c) D は式 D_E 又は D_F の薬剤であり、



式中、R² 及び R⁶ はそれぞれメチルであり、R³ 及び R⁴ はそれぞれイソプロピルであり、R⁷ は sec - プチルであり、R⁸ はそれぞれ独立して C H₃ 、 O - C H₃ 、 O H 、及び H から選択され； R⁹ は H であり； R¹⁰ はアリールであり； Z は - O - 若しくは - N H - であり； R¹¹ は H 、 C₁ ~ C₈ アルキル、若しくは - (C H₂)₂ - O - C H₃ であり；並びに R¹⁸ は - C (R⁸)₂ - C (R⁸)₂ - アリールであり；並びに

(d) p は約 1 ~ 8 である。